

事業番号	15 01 17	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	生活安全対策事業費			担当課	部局	警察本部
					課・室	生活安全企画課・地域安全推進室
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト	4-2 県民生活の安全確保			E-mail	police-seikatsuanzenkikaku@pref.nagano.lg.jp
	施策の総合的展開	1 犯罪のない安全な社会づくり		実施期間	S29 ~	

1 事業の概要

目指す姿	県民の防犯意識の高揚と自主防犯活動の促進及び地域住民、自治体、関係機関団体との連携・協働による「安全・安心なまちづくり」により、県民が犯罪被害に遭うことなく、また、犯罪の被害に遭う不安を抱くことのない安全で安心な社会の実現を図る。		
現状	<input type="checkbox"/> 自治体等の連携・協働による「安全・安心なまちづくり」を推進した結果、刑法犯認知件数が減少しているものの、子ども・女性・高齢者が被害者となる犯罪が絶たない。 <input type="checkbox"/> 自主防犯ボランティア団体(667団体)多数が活動しているが、高齢化が顕著であり、構成員の減少も危惧される。		
県が関与する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()	【左記の説明、根拠法令等】 警察法、警察法施行令、警察官職務執行法、ストーカー行為等の規制等に関する法律 他	
事業内容	① 成果目標(H24)		
	<input type="checkbox"/> 刑法犯認知件数の減少傾向の定着化(刑法犯認知件数 20,000件未満) <input type="checkbox"/> 自主防犯ボランティア活動の促進		
	② 事業内容 (単位:千円)		
	項目	実施方法	H24事業実績
			H24 (当初) H24 (決算) H25 (当初)
1. ストーカー事犯対策経費	直接	・ストーカー事犯にかかる警告等に要する経費	124 56 111
2. 防犯活動用経費	直接	・防犯活動用装備資機材の整備 ・各種広報啓発用資機材の整備	219 214 219
3. 防犯対策事業補助金	補助金	・長野県防犯協会連合会による自主防犯ボランティア育成・支援事業に対する補助金	3,000 3,000 3,000
4. 緊急雇用創出基金活用事業	委託	・振り込め詐欺撲滅電話作戦事業に要する経費	44,090 52,200 32,732
		合計	47,433 55,470 36,062

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越	0	0	0	0
	当初予算	240,513	286,187	47,433	36,062
	補正予算	14,706	17,718	8,111	0
	合計(A)	255,219	303,905	55,544	36,062
	国庫支出金	25,174	206	170	164
	県債	0	0	0	0
	その他(諸収入等)	228,069	301,092	52,201	32,732
	一般財源	1,976	2,607	3,173	3,166
	決算額(B)	231,347	303,702	55,470	
概算職員数(人)	0.01	0.01	0.01	0.01	
概算人件費	83	83	83	83	
概算事業費(B(A)+C)	231,430	303,785	55,553	36,145	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25 目標
		目標(H24)	成果(H24)	達成状況	
刑法犯認知件数	(H23) 17,707件	20,000件未満	15,463件	達成	15,000件未満

目標に対する成果の状況	<input type="checkbox"/> 自主防犯ボランティア活動の促進を図りつつ犯罪抑止対策を推進した結果、H24中の刑法犯認知件数が15,463件(対前年比-2,244件、-12.7%)と11年連続減少した。 <input type="checkbox"/> H24中の振り込め詐欺が37件(被害額33,149,919円)で対前年比-49件(被害額-88,689,567円)と大幅に減少したものの、新たな手口となる特殊詐欺が51件(被害額321,336,710円)で対前年比+43件(被害額+289,836,710円)と急増した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 <input type="checkbox"/> 自治体等との連携・協働による地域の犯罪実態に即した諸対策を推進する。 <input type="checkbox"/> 従来の振り込め詐欺に代わる新たな手口に対応した各種抑止対策事業を推進し、県民の安全・安心、財産を守る。
---------------------	--